

全校朝会の話

人権週間

おはようございます。

今日から人権週間が始まりますので、人権のことについてお話します。「人権」は人の権利と書きます。「人権」とは「人間が人間らしく生きていくために社会によって認められている権利」です。簡単に言うと、だれもが人間として同じように大切にされる権利です。

昔は人によって大切にされ方に違いがありました。差別です。6年生は歴史で勉強しましたが、江戸時代には士農工商という身分差別がありました。武士が一番偉くて、その次が農民という差別です。選挙も明治時代の最初の頃は男の人、それもお金持ちだけでした。今は18歳以上であれば、だれでも投票できます。そして今でも様々な差別が残っています。男だから、女だから、大人だから、子供だから、障害があるから、病気だから、外国の出身地だから、そうした違いで差別をしないということが大切です。

では皆さんには何ができるのか。とても簡単です。自分を大切にするように友達も大切にすることです。自分がされてうれしいことを友達にもする。困っているときに助けてくれる、励ましの言葉をかけてくれる、元気よく挨拶をしてくれる、だれに対してもできるようにするといいいですね。そして、自分がされてうれしくないことは友達にしないということです。悪口を言われたり暴力をふるわれたりしてうれしい人はいないはずです。人からされていやなことはしない、人からされてうれしいことをする。みんなで実行すれば、そのクラス、そして、白金小学校はもっともっとよくなっていきます。

今週は友達のことを大切にしてください。